

# I 調査結果の概要

## 1 要 旨

平成13年5月現在における集出荷団体、集出荷業者及び産地集荷市場の組織数は4,760組織で、これらの集出荷組織の取り扱った平成12年産の青果物（野菜20品目、果樹18品目（以下同じ。））の出荷量は以下のとおりである。

### (1) 野 菜

平成12年産の野菜の集出荷を行った集出荷組織数は3,660組織で、これを集出荷組織別にみると集出荷団体が2,700組織、集出荷業者が918組織、産地集荷市場が39組織となっている。

また、これらの組織が取り扱った平成12年産の野菜の出荷量は894万1,000 tで、これを集出荷組織別にみると集出荷団体が721万1,000 t、集出荷業者が139万5,000 t、産地集荷市場が33万5,200 tとなっている。

なお、平成12年産の調査対象品目の総出荷量（1,269万4,000 t）に占める集出荷組織の出荷量の割合は70.4%で、前回調査に比べて4.3ポイント上昇した。

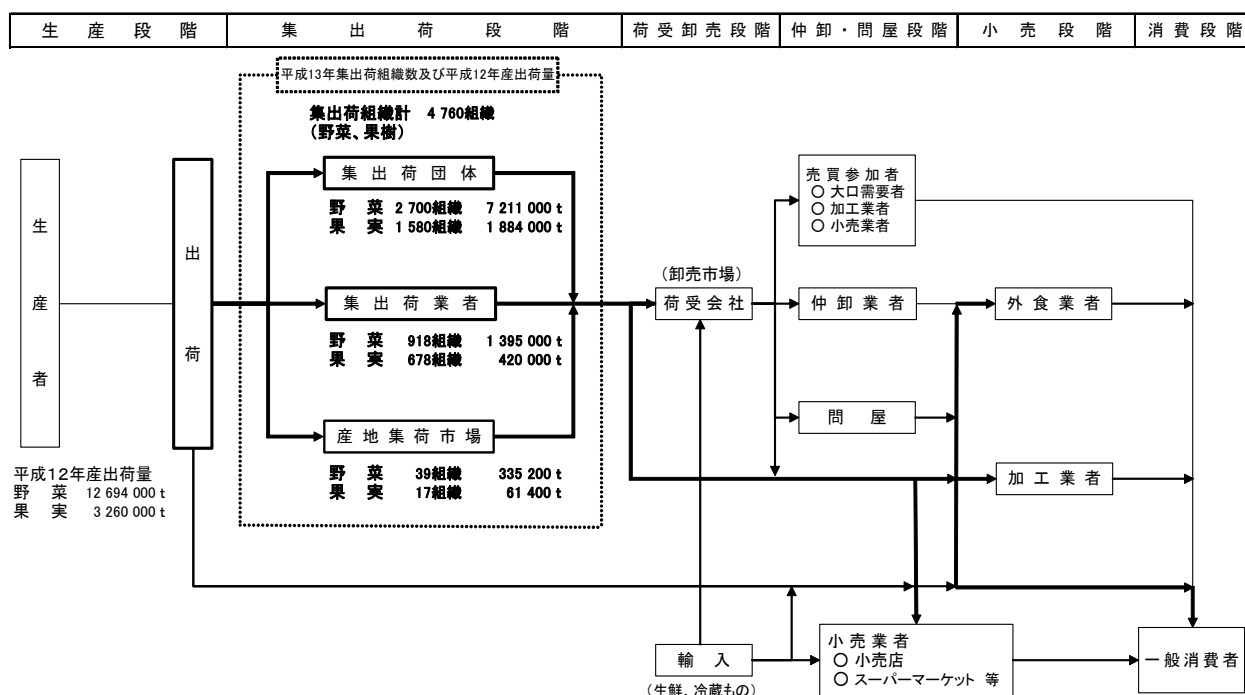
### (2) 果 実

平成12年産の果実の集出荷を行った集出荷組織数は2,280組織で、これを集出荷組織別にみると集出荷団体が1,580組織、集出荷業者が678組織、産地集荷市場が17組織となっている。

また、これらの組織が取り扱った平成12年産の果実の出荷量は236万5,000 tで、これを集出荷組織別にみると、集出荷団体が188万4,000 t、集出荷業者が42万 t、産地集荷市場が6万1,400 tとなっている。

なお、平成12年産の調査対象品目の総出荷量（326万 t）に占める集出荷組織の出荷量の割合は72.5%で、前回調査に比べて8.9ポイント低下した。

図1 青果物の集出荷組織数・出荷量と主な流通経路



## 2 解 説

### (1) 野 菜

#### ア 集出荷組織数

##### (ア) 組織数

平成12年産の野菜の集出荷を行った集出荷組織数は3,660組織で、前回調査時（平成8年5月現在、以下同じ。）に比べて1,600組織（30.5%）減少した。これを集出荷組織別にみると集出荷団体が2,700組織、集出荷業者が918組織、産地集荷市場が39組織で、集出荷団体及び集出荷業者は前回調査時に比べてそれぞれ1,360組織（33.6%）、242組織（20.9%）減少したが、産地集荷市場は1組織（2.6%）増加した。

集出荷組織数の推移をみると、昭和60年以降、集出荷団体は農協の合併や任意組合の解散等により、集出荷業者は廃業等により、それぞれ減少傾向となっている。産地集荷市場は、近年ほぼ横ばい傾向で推移している。

表 1 野菜の集出荷組織数の推移

単位：組織

| 区 分         | 昭. 52 | 55    | 60    | 平. 3  | 8     | 13    |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 集 出 荷 組 織 計 | 7 710 | 7 520 | 7 430 | 6 170 | 5 260 | 3 660 |
| 集 出 荷 団 体   | 5 920 | 5 850 | 5 960 | 4 950 | 4 060 | 2 700 |
| 総合農協        | 3 610 | 3 600 | 3 550 | 3 150 | 2 540 | 1 810 |
| 専門農協        | 56    | 58    | 43    | 40    | 40    | 42    |
| 任意組合        | 2 250 | 2 180 | 2 370 | 1 760 | 1 490 | 851   |
| 集 出 荷 業 者   | 1 740 | 1 630 | 1 430 | 1 180 | 1 160 | 918   |
| 産地集荷市場      | 51    | 48    | 39    | 41    | 38    | 39    |

注：昭和52年、55年、60年及び平成3年は当該年の6月現在、平成8年及び13年は当該年の5月現在の組織数である（以下の各表において同じ。）。

##### (イ) 年間出荷量規模別集出荷団体数

野菜の年間出荷量規模別集出荷団体数割合は、年間出荷量が49t以下の団体が18.5%、50～199tが22.5%、200～599tが19.6%、600～999tが7.9%、1,000t以上が31.5%となっており、1,000t以上の年間出荷を行っている集出荷団体数割合は前回調査（24.2%）から7.3ポイント上昇した。

表 2 野菜の年間出荷量規模別集出荷団体の構成割合

単位：%

| 区 分   | 計     | 49t以下 | 50～199 | 200～599 | 600～999 | 1,000t以上 |
|-------|-------|-------|--------|---------|---------|----------|
| 昭. 52 | 100.0 | 21.0  | 26.7   | 23.4    | 9.2     | 19.7     |
| 55    | 100.0 | 21.9  | 24.6   | 22.8    | 8.5     | 22.2     |
| 60    | 100.0 | 22.5  | 27.9   | 20.3    | 8.0     | 21.3     |
| 平. 3  | 100.0 | 21.1  | 26.3   | 20.3    | 8.2     | 24.1     |
| 8     | 100.0 | 23.6  | 25.7   | 18.7    | 7.8     | 24.2     |
| 13    | 100.0 | 18.5  | 22.5   | 19.6    | 7.9     | 31.5     |

## イ 出荷量

### (ア) 出荷量

平成12年産の野菜を取り扱った集出荷組織の出荷量は894万1,000 t で、前回調査並みであった。これを集出荷組織別にみると集出荷団体は721万1,000 t、集出荷業者は139万5,000 t、産地集荷市場は33万5,200 t で、前回調査に比べて集出荷団体は20万4,000 t（2.9%）増加したが、集出荷業者、産地集荷市場はそれぞれ18万3,000 t（11.6%）、4万3,000 t（11.4%）減少した。

出荷量の推移をみると、集出荷団体で共販の整備が図られたことなどから平成2年産まで増傾向で推移し、以降、気象の影響等による豊凶から出荷量の増減はあるもののほぼ横ばいで推移している。

1組織当たりの出荷量は2,450 t で、前回調査（1,700 t）に比べて44.1%増加した。これを集出荷組織別にみると、集出荷団体は2,670 t、集出荷業者は1,520 t、産地集荷市場は8,590 t で、前回調査に比べて集出荷団体、集出荷業者はそれぞれ55.2%、11.8%増加したが、産地集荷市場は13.7%減少した。

表3 野菜の集出荷組織の出荷量

単位 { 実数：1,000t  
1組織当たり： t

| 区 分    |        | 昭. 51 | 54    | 59    | 平. 2  | 7     | 12    |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実数     | 集出荷組織計 | 7 761 | 8 372 | 8 977 | 9 047 | 8 963 | 8 941 |
|        | 集出荷団体  | 5 849 | 6 684 | 7 181 | 7 266 | 7 007 | 7 211 |
|        | 総合農協   | 5 072 | 5 941 | 6 537 | 6 652 | 6 533 | 6 744 |
|        | 専門農協   | 113   | 134   | 86    | 101   | 100   | 217   |
|        | 任意組合   | 663   | 610   | 558   | 512   | 374   | 250   |
|        | 集出荷業者  | 1 682 | 1 448 | 1 494 | 1 512 | 1 578 | 1 395 |
|        | 産地集荷市場 | 230   | 240   | 302   | 269   | 378   | 335   |
| 1組織当たり | 集出荷組織計 | 1 010 | 1 110 | 1 210 | 1 470 | 1 700 | 2 450 |
|        | 集出荷団体  | 989   | 1 140 | 1 210 | 1 470 | 1 720 | 2 670 |
|        | 総合農協   | 1 400 | 1 650 | 1 840 | 2 110 | 2 580 | 3 740 |
|        | 専門農協   | 2 030 | 2 300 | 2 000 | 2 530 | 2 500 | 5 170 |
|        | 任意組合   | 295   | 279   | 236   | 291   | 252   | 294   |
|        | 集出荷業者  | 966   | 888   | 1 050 | 1 280 | 1 360 | 1 520 |
|        | 産地集荷市場 | 4 520 | 5 000 | 7 730 | 6 560 | 9 950 | 8 590 |

(イ) 出荷先別出荷量割合

集出荷組織の出荷先別の出荷量割合をみると、野菜計では卸売市場への出荷割合が77.5%となっている。一方、小売店や加工業者等の市場外へ直接出荷した割合は22.5%となっている。

品目別にみると、卸売市場への出荷割合が高い野菜は、いちご（卸売市場に出荷した割合96.4%）が最も高く、次いで、すいか（同95.4%）、ピーマン（同94.9%）となっている。一方、小売店や加工業者等の市場外へ直接出荷した割合が高い野菜は、ばれいしょ（市場外へ直接出荷した割合57.5%）が最も高く、次いで、スイートコーン（同30.6%）、さといも（同28.4%）となっている。

表4 野菜の品目別・出荷先別出荷量割合

単位：%

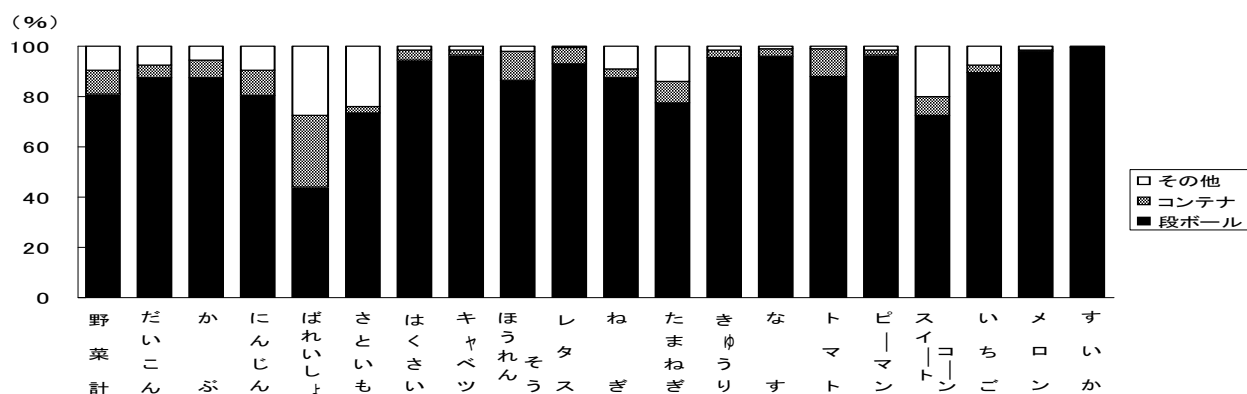
| 区 分         | 計     | 卸売市場 | 小 売 店 | 加工業者 | そ の 他 |
|-------------|-------|------|-------|------|-------|
| 野 菜 計       | 100.0 | 77.5 | 2.9   | 15.1 | 4.5   |
| だ い こ ん     | 100.0 | 80.3 | 2.9   | 12.6 | 4.2   |
| か ゑ ぶ       | 100.0 | 84.7 | 3.5   | 8.8  | 3.0   |
| に ん じ ん     | 100.0 | 74.9 | 2.6   | 18.4 | 4.1   |
| ば れ い し ょ   | 100.0 | 42.5 | 2.1   | 51.8 | 3.6   |
| さ と い も     | 100.0 | 71.6 | 4.9   | 11.4 | 12.1  |
| は く さ い     | 100.0 | 90.6 | 2.4   | 3.9  | 3.1   |
| キ ャ ベ ツ     | 100.0 | 84.2 | 1.8   | 3.6  | 10.4  |
| ほ う れ ん そ う | 100.0 | 81.3 | 6.4   | 5.0  | 7.3   |
| レ タ ス       | 100.0 | 90.2 | 2.2   | 2.3  | 5.3   |
| ね ぎ         | 100.0 | 89.0 | 3.5   | 2.2  | 5.3   |
| た ま ね ぎ     | 100.0 | 79.7 | 4.1   | 12.5 | 3.7   |
| き ゅ う り     | 100.0 | 94.0 | 2.1   | 1.5  | 2.4   |
| な す         | 100.0 | 94.8 | 2.0   | 1.4  | 1.8   |
| ト マ ト       | 100.0 | 83.4 | 4.3   | 9.8  | 2.5   |
| ピ ー マ ン     | 100.0 | 94.9 | 2.3   | 0.9  | 1.9   |
| スイートコーン     | 100.0 | 69.4 | 4.1   | 21.6 | 4.9   |
| い ち ご       | 100.0 | 96.4 | 2.1   | 0.5  | 1.0   |
| メ ロ ン       | 100.0 | 90.2 | 3.2   | 0.1  | 6.5   |
| す い か       | 100.0 | 95.4 | 1.8   | 0.0  | 2.8   |
| そ の 他 野 菜   | 100.0 | 81.6 | 5.1   | 7.8  | 5.5   |

#### (ウ) 出荷形態別出荷量割合

集出荷組織の出荷形態別の出荷量割合をみると、野菜計では段ボールによる出荷が81.0%、コンテナによる出荷が9.6%、ネット等のその他による出荷が9.4%となっている。

品目別にみると、段ボールによる出荷割合が高い野菜は、すいか（段ボールによる出荷割合99.4%）が最も高く、次いで、メロン（同98.2%）、キャベツ（同96.6%）となっている。一方、出荷コストの削減等に結びつくコンテナによる出荷割合が高い野菜は、ばれいしょ（コンテナによる出荷割合28.7%）が最も高く、次いで、ほうれんそう（同11.4%）、トマト（同11.2%）となっている。

図2 野菜の品目別・出荷形態別出荷量割合

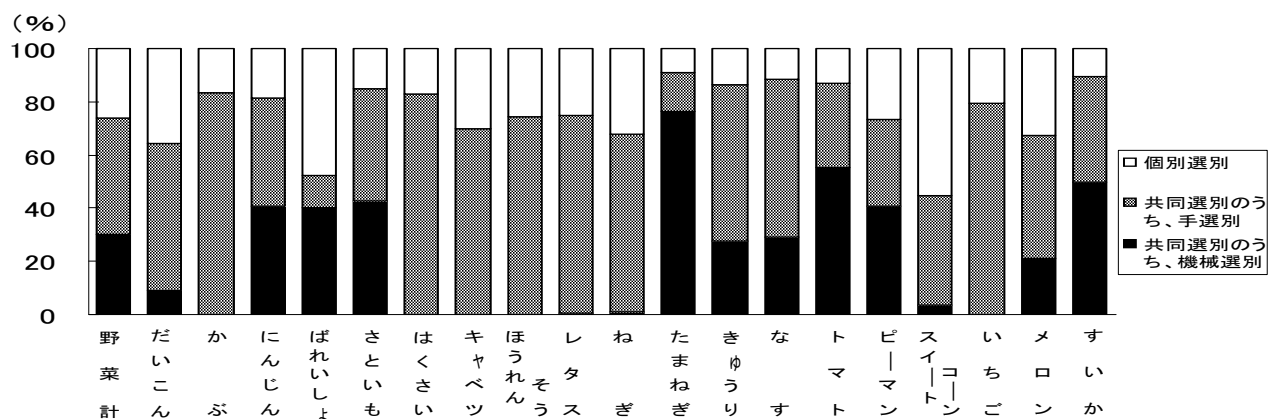


#### (エ) 集出荷団体における選別方法別出荷量割合

集出荷団体の選別方法別の出荷量割合をみると、野菜計では共同選別による出荷が74.1%、個別選別による出荷が25.9%となっている。

品目別にみると、共同選別のうち機械選別による出荷の割合が高い野菜は、たまねぎ（機械選別による出荷割合76.4%）が最も高く、次いで、トマト（同55.5%）、すいか（同50.0%）となっている。また、共同選別のうち手選別による出荷割合が高い野菜は、かぶ（手選別による出荷割合83.6%）が最も高く、次いで、はくさい（同82.9%）、いちご（同79.1%）となっている。個別選別による出荷の割合が高い野菜は、スイートコーン（個別選別による出荷割合55.4%）が最も高く、次いで、ばれいしょ（同47.7%）となっている。

図3 野菜の品目別・選別方法別出荷量割合



## ウ 施設の保有状況

平成12年産の野菜の集出荷を行った集出荷組織のうち集荷場を保有する組織数は2,780組織、集荷場の箇所数は6,660箇所である。集荷場の保有率（野菜を集出荷している集出荷組織に占める保有組織数の割合、以下同じ。）は76.0%となっている。

選別場のうち手選別場を保有する組織数は1,110組織、箇所数は1,860箇所であり、保有率は30.3%となっている。また、機械選別場を保有する組織数は1,060組織、箇所数は1,550箇所であり、保有率は29.0%となっている。

予冷施設の保有状況は、強制通風式を保有する組織数が最も多く822組織となっており、その室数は2,240室で、保有率は22.5%となっている。次いで、差圧冷却式を保有する組織数が522組織、室数は1,190室で、保有率は14.3%となっている。

貯蔵施設の保有状況は、低温貯蔵庫を保有する組織数が最も多く832組織となっており、その棟数は1,560棟で、保有率は22.8%となっている。次いで、普通倉庫を保有する組織数が549組織、棟数は1,070棟で、保有率は15.0%となっている。

表5 施設種類別の保有組織数及び保有数

単位：組織

| 区 分         | 集出荷<br>組織数 | 集 荷 場 |       | 選 別 場   |       |           |       | 予 冷 施 設   |     |
|-------------|------------|-------|-------|---------|-------|-----------|-------|-----------|-----|
|             |            | 組織数   | 箇所数   | 手 選 別 場 |       | 機 械 選 別 場 |       | 真 空 冷 却 式 |     |
|             |            |       |       | 組織数     | 箇所数   | 組織数       | 箇所数   | 組織数       | 基 数 |
| 集 出 荷 組 織 計 | 3 660      | 2 780 | 6 660 | 1 110   | 1 860 | 1 060     | 1 550 | 327       | 673 |
| 集 出 荷 団 体   | 2 700      | 2 060 | 5 660 | 806     | 1 490 | 734       | 1 180 | 298       | 638 |
| 総 合 農 協     | 1 810      | 1 630 | 5 110 | 720     | 1 370 | 683       | 1 120 | 294       | 632 |
| 専 門 農 協     | 42         | 30    | 64    | 17      | 27    | 12        | 18    | -         | -   |
| 任 意 組 合     | 851        | 405   | 479   | 69      | 93    | 39        | 42    | 4         | 6   |
| 集 出 荷 業 者   | 918        | 682   | 960   | 303     | 364   | 330       | 376   | 26        | 30  |
| 産 地 集 荷 市 場 | 39         | 38    | 45    | 1       | x     | -         | -     | 3         | 5   |

| 区 分         | 予 冷 施 設（つづき） |       |           |       | 貯 蔵 施 設 |       |           |       |           |     |
|-------------|--------------|-------|-----------|-------|---------|-------|-----------|-------|-----------|-----|
|             | 差 圧 冷 却 式    |       | 強 制 通 風 式 |       | 普 通 倉 庫 |       | 低 温 貯 蔵 庫 |       | C A 貯 蔵 庫 |     |
|             | 組織数          | 室 数   | 組織数       | 室 数   | 組織数     | 棟 数   | 組織数       | 棟 数   | 組織数       | 棟 数 |
| 集 出 荷 組 織 計 | 522          | 1 190 | 822       | 2 240 | 549     | 1 070 | 832       | 1 560 | 36        | 63  |
| 集 出 荷 団 体   | 495          | 1 140 | 704       | 2 040 | 225     | 540   | 431       | 847   | 22        | 40  |
| 総 合 農 協     | 475          | 1 110 | 661       | 1 960 | 189     | 474   | 377       | 752   | 20        | 38  |
| 専 門 農 協     | 3            | 8     | 14        | 31    | 7       | 23    | 14        | 39    | 1         | x   |
| 任 意 組 合     | 17           | 21    | 29        | 49    | 29      | 43    | 40        | 56    | 1         | x   |
| 集 出 荷 業 者   | 26           | 42    | 114       | 187   | 316     | 510   | 394       | 704   | 14        | 23  |
| 産 地 集 荷 市 場 | 1            | x     | 4         | 20    | 8       | 15    | 7         | 7     | -         | -   |

エ 野菜の集出荷をしている集出荷組織の生産・消費情報の提供状況

現在、生産・消費情報の提供を行っている集出荷組織は1,420組織（野菜を取り扱っている集出荷組織に占める割合38.8%）となっている。このうち、生産者に対して情報提供している集出荷組織は1,300組織（同35.6%）、消費者に対して情報提供している集出荷組織は467組織（同12.8%）となっている。

また、情報の提供方法（複数回答）をみると、ファクシミリが945組織（情報提供を行っている集出荷組織に占める割合66.6%）で最も高く、次いでインターネットが350組織（同24.7%）、パソコン通信が137組織（同9.7%）となっている。

表 6 野菜の生産・消費情報の提供状況

単位：組 織

| 区 分         | 情報提供<br>している<br>組 織 数 |                 |                 | 情 報 の 提 供 方 法 （ 複 数 回 答 ） |        |        |         |       |
|-------------|-----------------------|-----------------|-----------------|---------------------------|--------|--------|---------|-------|
|             |                       | 生産者に対し<br>て情報提供 | 消費者に対し<br>て情報提供 | インターネット                   | パソコン通信 | ファクシミリ | ケーブルテレビ | そ の 他 |
| 集 出 荷 組 織 計 | 1 420                 | 1 300           | 467             | 350                       | 137    | 945    | 56      | 611   |
| 集 出 荷 団 体   | 1 160                 | 1 090           | 372             | 287                       | 103    | 769    | 50      | 486   |
| 集 出 荷 業 者   | 248                   | 201             | 95              | 62                        | 34     | 167    | 6       | 117   |
| 産地集荷市場      | 13                    | 13              | －               | 1                         | －      | 9      | －       | 8     |

## (2) 果 実

### ア 集出荷組織数

#### (ア) 組織数

平成12年産の果実の集出荷を行った集出荷組織数は2,280組織で、前回調査時に比べて780組織（25.6%）減少した。これを集出荷組織別にみると集出荷団体が1,580組織、集出荷業者が678組織、産地集荷市場が17組織で、前回調査時に比べてそれぞれ650組織（29.0%）、135組織（16.6%）、2組織（10.5%）減少した。

集出荷組織数の推移をみると、集出荷団体は、農協の合併や任意組合の解散等により減少傾向となっている。集出荷業者及び産地集荷市場も、廃業等により減少傾向となっている。

表 7 果実の集出荷組織数の推移

単位：組織

| 区 分         | 昭. 52 | 55    | 60    | 平. 3  | 8     | 13    |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 集 出 荷 組 織 計 | 4 900 | 4 760 | 4 340 | 3 620 | 3 060 | 2 280 |
| 集 出 荷 団 体   | 3 370 | 3 360 | 3 170 | 2 720 | 2 230 | 1 580 |
| 総 合 農 協     | 2 110 | 2 150 | 2 010 | 1 800 | 1 410 | 1 020 |
| 専 門 農 協     | 111   | 99    | 91    | 96    | 93    | 60    |
| 任 意 組 合     | 1 140 | 1 110 | 1 070 | 826   | 727   | 506   |
| 集 出 荷 業 者   | 1 520 | 1 390 | 1 150 | 873   | 813   | 678   |
| 産地集荷市場      | 18    | 19    | 22    | 23    | 19    | 17    |

#### (イ) 年間出荷量規模別集出荷団体数

果実の年間出荷量規模別集出荷団体数割合は、年間出荷量が49 t 以下の団体が34.7%、50～199 t が24.0%、200～599 t が15.4%、600～999 t が5.9%、1,000 t 以上が20.0%となっており、1,000 t 以上の年間出荷を行っている集出荷団体数割合は前回調査（19.0%）から1.0ポイント上昇した。

表 8 果実の年間出荷量規模別集出荷団体の構成割合

単位：%

| 区 分   | 計     | 49t以下 | 50～199 | 200～599 | 600～999 | 1,000t以上 |
|-------|-------|-------|--------|---------|---------|----------|
| 昭. 52 | 100.0 | 31.5  | 26.5   | 17.4    | 6.3     | 18.3     |
| 55    | 100.0 | 30.9  | 25.8   | 17.1    | 6.0     | 20.2     |
| 60    | 100.0 | 33.8  | 26.6   | 16.8    | 4.9     | 17.9     |
| 平. 3  | 100.0 | 35.4  | 24.2   | 16.2    | 5.2     | 19.0     |
| 8     | 100.0 | 36.6  | 23.3   | 15.7    | 5.4     | 19.0     |
| 13    | 100.0 | 34.7  | 24.0   | 15.4    | 5.9     | 20.0     |

## イ 出荷量

### (ア) 出荷量

平成12年産の果実の集出荷を行った集出荷組織の出荷量は236万5,000 tで、前回調査に比べて59万2,000 t (20.0%) 減少した。これを集出荷組織別にみると集出荷団体は188万4,000 t、集出荷業者は42万 t、産地集荷市場は6万1,400 tで、前回調査に比べてそれぞれ29万9,000 t (13.7%)、15万1,600 t (26.5%)、14万400 t (69.6%) 減少した。

出荷量の推移をみると、果実出荷量のかなりの部分を占めているみかんの生産量の減少等から減少傾向で推移している。

1組織当たりの出荷量は1,040 tで、前回調査(965 t)に比べて7.6%増加した。これを集出荷組織別にみると、集出荷団体は1,190 t、集出荷業者は619 t、産地集荷市場は3,610 tで、前回調査に比べて集出荷団体は21.6%増加したが、集出荷業者、産地集荷市場はそれぞれ11.9%、66.0%減少した。

表9 果実の集出荷組織の出荷量

単位 { 実数 : 1,000t  
1組織当たり : t

| 区 分                        |             | 昭. 51 | 54    | 59    | 平. 2  | 7      | 12    |
|----------------------------|-------------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 実<br>数                     | 集 出 荷 組 織 計 | 4 405 | 5 271 | 3 754 | 3 408 | 2 957  | 2 365 |
|                            | 集 出 荷 団 体   | 3 292 | 4 103 | 2 776 | 2 582 | 2 183  | 1 884 |
|                            | 総 合 農 協     | 2 304 | 3 041 | 2 099 | 1 980 | 1 821  | 1 674 |
|                            | 専 門 農 協     | 673   | 715   | 721   | 415   | 226    | 112   |
|                            | 任 意 組 合     | 315   | 348   | 256   | 187   | 136    | 98    |
|                            | 集 出 荷 業 者   | 1 045 | 1 100 | 867   | 710   | 572    | 420   |
|                            | 産地集荷市場      | 68    | 68    | 111   | 116   | 202    | 61    |
| 1<br>組<br>織<br>当<br>た<br>り | 集 出 荷 組 織 計 | 899   | 1 110 | 866   | 942   | 965    | 1 040 |
|                            | 集 出 荷 団 体   | 978   | 1 220 | 876   | 948   | 978    | 1 190 |
|                            | 総 合 農 協     | 1 090 | 1 410 | 1 050 | 1 100 | 1 290  | 1 640 |
|                            | 専 門 農 協     | 6 060 | 7 220 | 4 620 | 4 320 | 2 420  | 1 870 |
|                            | 任 意 組 合     | 277   | 315   | 240   | 227   | 187    | 193   |
|                            | 集 出 荷 業 者   | 689   | 794   | 755   | 813   | 703    | 619   |
|                            | 産地集荷市場      | 3 800 | 2 580 | 5 060 | 5 030 | 10 600 | 3 610 |

(イ) 出荷先別出荷量割合

集出荷組織の出荷先別の出荷量割合をみると、果実計では卸売市場への出荷割合が79.4%となっている。一方、小売店や加工業者等の市場外へ直接出荷した割合は20.6%となっている。

品目別にみると、卸売市場への出荷割合が高い果実は、びわ（卸売市場に出荷した割合95.6%）が最も高く、次いで、キウイフルーツ（同92.8%）、すもも（同92.3%）となっている。一方、小売店や加工業者等の市場外へ直接出荷した割合が高い果実は、パインアップル（市場外へ直接出荷した割合99.5%）が最も高く、次いで、うめ（同52.2%）、おうとう（同31.3%）となっている。

表10 果実の品目別・出荷先別出荷量割合

単位：%

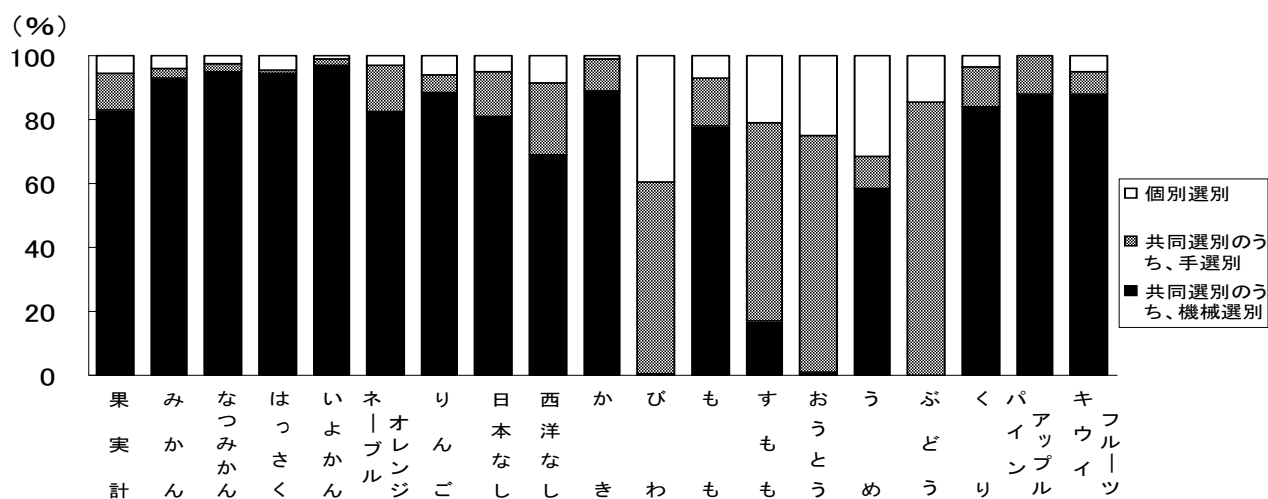
| 区 分       | 計     | 卸売市場 | 小 売 店 | 加工業者 | そ の 他 |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|
| 果 実 計     | 100.0 | 79.4 | 3.6   | 9.6  | 7.4   |
| み か ん     | 100.0 | 81.0 | 3.1   | 10.7 | 5.2   |
| な つ み か ん | 100.0 | 83.4 | 4.1   | 8.7  | 3.8   |
| は っ さ く   | 100.0 | 85.9 | 3.6   | 3.3  | 7.2   |
| い よ か ん   | 100.0 | 80.4 | 1.7   | 12.5 | 5.4   |
| ネーブルオレンジ  | 100.0 | 74.1 | 8.9   | 1.5  | 15.5  |
| り ん ご     | 100.0 | 71.9 | 6.3   | 8.8  | 13.0  |
| 日 本 な し   | 100.0 | 88.3 | 1.6   | 0.2  | 9.9   |
| 西 洋 な し   | 100.0 | 78.1 | 4.7   | 11.5 | 5.7   |
| か き       | 100.0 | 89.4 | 1.9   | 3.4  | 5.3   |
| び わ       | 100.0 | 95.6 | 1.6   | 1.2  | 1.6   |
| も も       | 100.0 | 81.8 | 2.1   | 12.9 | 3.2   |
| す も も     | 100.0 | 92.3 | 1.8   | 3.5  | 2.4   |
| お う と う   | 100.0 | 68.7 | 6.2   | 16.6 | 8.5   |
| う め       | 100.0 | 47.8 | 1.5   | 42.0 | 8.7   |
| ぶ ど う     | 100.0 | 80.5 | 3.7   | 12.3 | 3.5   |
| く り       | 100.0 | 85.7 | 2.2   | 3.6  | 8.5   |
| パインアップル   | 100.0 | 0.5  | 6.0   | 76.9 | 16.6  |
| キウイフルーツ   | 100.0 | 92.8 | 1.5   | 1.0  | 4.7   |

#### (ウ) 集出荷団体における選別方法別出荷量割合

集出荷団体の選別方法別の出荷量割合をみると、果実計では共同選別による出荷が94.4%、個別選別による出荷が5.6%となっている。

品目別にみると、共同選別のうち機械選別による出荷の割合が高い果実は、いよかん（機械選別による出荷割合97.0%）が最も高く、次いで、なつみかん（同94.8%）、はっさく（同94.6%）となっている。また、共同選別のうち手選別による出荷割合が高い果実は、ぶどう（手選別による出荷割合85.5%）が最も高く、次いで、おうとう（同73.8%）、すもも（同62.4%）となっている。個別選別による出荷の割合が高い果実は、びわ（個別選別による出荷割合39.7%）が最も高く、次いで、うめ（同31.7%）となっている。

図4 果実の品目別・選別方法別出荷量割合



#### ウ 施設の保有状況

平成12年産の果実の集出荷を行った集出荷組織のうち集荷場を保有する組織数は1,660組織、集荷場の箇所数は3,090箇所である。集荷場の保有率（果実を集出荷している集出荷組織に占める保有組織数の割合、以下同じ。）は72.8%となっている。

選別場のうち手選別場を保有する組織数は520組織、箇所数は834箇所であり、保有率は22.8%となっている。また、機械選別場を保有する組織数は1,190組織、箇所数は1,720箇所であり、保有率は52.1%となっている。

予冷施設の保有状況は、強制通風式を保有する組織が最も多く212組織となっており、その室数は517室で、保有率は9.3%となっている。次いで、差圧冷却式を保有する組織数は102組織、室数は243室で、保有率は4.5%となっている。

貯蔵施設の保有状況は、低温貯蔵庫を保有する組織が最も多く544組織となっており、その棟数は1,050棟で、保有率は23.9%となっている。次いで、普通倉庫を保有する組織数が396組織、棟数は609棟で、保有率は17.4%となっている。

表11 施設種類別の保有組織数及び保有数

単位：組織

| 区 分         | 集出荷組織数 | 集 荷 場 |       | 選 別 場   |     |           |       | 予 冷 施 設   |     |
|-------------|--------|-------|-------|---------|-----|-----------|-------|-----------|-----|
|             |        | 組織数   | 箇所数   | 手 選 別 場 |     | 機 械 選 別 場 |       | 真 空 冷 却 式 |     |
|             |        |       |       | 組織数     | 箇所数 | 組織数       | 箇所数   | 組織数       | 基 数 |
| 集 出 荷 組 織 計 | 2 280  | 1 660 | 3 090 | 520     | 834 | 1 190     | 1 720 | 18        | 20  |
| 集 出 荷 団 体   | 1 580  | 1 110 | 2 390 | 380     | 680 | 819       | 1 320 | 11        | 13  |
| 総 合 農 協     | 1 020  | 805   | 1 980 | 290     | 520 | 657       | 1 130 | 9         | 11  |
| 専 門 農 協     | 60     | 48    | 81    | 15      | 21  | 40        | 57    | -         | -   |
| 任 意 組 合     | 506    | 252   | 322   | 75      | 139 | 122       | 126   | 2         | x   |
| 集 出 荷 業 者   | 678    | 544   | 686   | 140     | 154 | 368       | 407   | 7         | 7   |
| 産地集荷市場      | 17     | 15    | 19    | -       | -   | -         | -     | -         | -   |

| 区 分         | 予 冷 施 設 ( つ づ き ) |     |           |     | 貯 蔵 施 設 |     |           |       |           |     |
|-------------|-------------------|-----|-----------|-----|---------|-----|-----------|-------|-----------|-----|
|             | 差 圧 冷 却 式         |     | 強 制 通 風 式 |     | 普 通 倉 庫 |     | 低 温 貯 蔵 庫 |       | C A 貯 蔵 庫 |     |
|             | 組織数               | 室 数 | 組織数       | 室 数 | 組織数     | 棟 数 | 組織数       | 棟 数   | 組織数       | 棟 数 |
| 集 出 荷 組 織 計 | 102               | 243 | 212       | 517 | 396     | 609 | 544       | 1 050 | 77        | 136 |
| 集 出 荷 団 体   | 88                | 222 | 172       | 439 | 125     | 221 | 271       | 638   | 28        | 57  |
| 総 合 農 協     | 84                | 215 | 157       | 415 | 65      | 102 | 197       | 512   | 25        | 53  |
| 専 門 農 協     | 4                 | 7   | 4         | 9   | 12      | 21  | 16        | 31    | 1         | x   |
| 任 意 組 合     | -                 | -   | 11        | 15  | 48      | 98  | 58        | 95    | 2         | x   |
| 集 出 荷 業 者   | 14                | 21  | 38        | 74  | 263     | 377 | 267       | 408   | 48        | 78  |
| 産地集荷市場      | -                 | -   | 2         | x   | 8       | 11  | 6         | 6     | 1         | x   |

## エ 果実の集出荷をしている集出荷組織の生産・消費情報の提供状況

現在、生産・消費情報の提供を行っている集出荷組織は911組織（果実を取り扱っている集出荷組織に占める割合40.0%）となっている。このうち、生産者に対して情報提供している集出荷組織は806組織（同35.4%）、消費者に対して情報提供している集出荷組織は350組織（同15.4%）となっている。

また、情報の提供方法（複数回答）をみると、ファクシミリが579組織（情報提供を行っている集出荷組織に占める割合63.6%）で最も高く、次いでインターネットが241組織（同26.5%）、パソコン通信が86組織（同9.4%）となっている。

表12 果実の生産・消費情報の提供状況

単位：組 織

| 区 分         | 情報提供している組織数 |             |             | 情 報 の 提 供 方 法 ( 複 数 回 答 ) |        |        |         |       |
|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------------------|--------|--------|---------|-------|
|             |             | 生産者に対して情報提供 | 消費者に対して情報提供 | インターネット                   | パソコン通信 | ファクシミリ | ケーブルテレビ | そ の 他 |
|             |             |             |             |                           |        |        |         |       |
| 集 出 荷 組 織 計 | 911         | 806         | 350         | 241                       | 86     | 579    | 37      | 451   |
| 集 出 荷 団 体   | 728         | 665         | 272         | 184                       | 70     | 456    | 32      | 366   |
| 集 出 荷 業 者   | 176         | 134         | 78          | 55                        | 16     | 116    | 5       | 83    |
| 産地集荷市場      | 7           | 7           | -           | 2                         | -      | 7      | -       | 2     |